

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 理事長努力賞

（地方表彰）

（１）障害者雇用優良事業所

○株式会社栄建工業（宮崎市）

業種： 建物内外清掃管理業

従業員： １２５人



同社は、建設事業をはじめ、ビルの総合管理（ビルメンテナンス）や廃棄物収集業務などを手がける建物の総合会社で、1980年（昭和55年）に設立され、地元宮崎に根ざした事業を展開している。

障がい者数は、身体障がい６名（重度障がい１名）、知的障がい１名、精神障がい者１名、計８名、雇用率は、Ｒ８年６月１日現在 8.30%、また勤続５年以上の割合は25.0%とである。

障がい者の職務内容として、障がい者の多くが、業務手順が明確なルーティン作業が多く、障がい特性に応じた役割分担がしやすいことから 清掃管理業務において働いている。初心者や未経験からスタートし、徐々に仕事の内容を増やすようにしている。主な業務内容は、日常清掃として、委託先約50事業所（オフィス、商業施設、病院など）のゴミ回収、フロアの掃除機がけ、トイレ・給湯室の清掃である。定期清掃の補助として、専用の機械（ポリシャー）を使った床のワックス掛けなどのサポート業務を担っている。

また、宮崎県全域の郵便局の設備メンテナンスなどの年間監理指定業者に選ばれており、建設部に在籍する身体障がい者の内部障がいの方で、施工管理の資格を持つ方は、郵便局の設備管理・施設維持業務に携わっている。不具合が発生した際の簡単な修理・一次対応にて活躍している。

同社では、本人の特性（得意・不得意）に合わせた適材適所の配置と長く働き続けられる仕組みづくりを心がけている。毎日違う清掃場所ではなく、担当する階やエリアをある程度固定化し、障がい者が混乱しないようにしている。「いつもと同じ手順」にすることで、不安を無くし作業効率もアップしている。チーム編成の工夫として、単独行動での迷子やトラブルを防ぐため、極力ペア就労制を導入し、理解のある指導員や、サポーター養成講座を受けた管理者のもとへ配置している。

障がい者に配慮した支援体制の整備状況として、現場の人間関係や体調の不安に対して日頃より話しやすい環境づくりを現場の責任者は心がけており、いつでも打ち明けられるようにしている。支援体制としては、毎日の日報の中で、特筆すべきことがある場合、現場の責任者（係長・主任等）から課長、部長に共有するようにしており、何かあればすぐに対応できるようにしている。また相談窓口として総務課に障がい者生活相談員の資格を持った担当者を社内に配置している。

今後のビルメンテナンス業における障がい者を含め現場の労働の軽減策として、重労働や危険なエリアを自動化し、障がい者は仕上げや確認作業に集中できるように清掃ロボットの導入も視野に入れている。

このように障がい者が働きやすくするため、細やかな工夫に努力している優良企業である。